

路線の魅力も愚痴も

何でもあっぴらげに書くのは

とにかく

鉄道が好きだから

関東ローカル線

旅日記 2

大穂耕一郎



2月中旬刊行

本体1553円+税

978-4-89623-063-5

口絵8頁 本文291頁

幼いときから鉄道ファンな著者のウンチクをもとにの旅慣れ体験記、この二両目では北関東の路線を中心に、沿線の観光をしたり、メシを食べたり、釣りをしたり、写真を撮ったり…。

今回も「ローカル」＝「その地域特定」を定義に、京急、西武、東上線（東武）などの首都圏の足として多用される路線も紹介。

濃い目の鉄道好きも、これからといった鉄道好きも、どちらからも幅広く愛せる鉄道書籍、相変わらずなマイペース状態で刊行します。

1954年生まれ。秋田大学卒。幼少時よりの鉄道好き。それが高じて多数の鉄道書籍を手がけ、鉄道民俗学というジャンルを打ち立てることになる。日本各地で廃線の危機にあるローカル線存続運動を行い、花輪線(岩手 秋田)の問題にも尽力した。

キリトリ

<版元>まつやま書房 埼玉県東松山市松葉町3-2-5 tel.0493-22-4162 Fax.0493-22-4460

注文書

帖合

関東ローカル線旅日記 2両目

大穂耕一郎

定価(本体1553円+税) ISBN 978-4-89623-063-5

冊

ご氏名・住所など

☎

Fax

※切り取って最寄りの書店にお問い合わせ下さい。ご不明な点がございましたらまつやま書房までご連絡を。